

適用規格		△ 記事削除			
定 格	使用温度範囲	-25°C ~ +105°C (通電による温度上昇分を含む)	保存温度範囲	-10°C ~ +60°C	
	電 圧	AC 600 V , DC 600 V	—————	—————	
	電 流	94 A (22mm ² 電線使用時) 132 A (38mm ² 電線使用時) 175 A (60mm ² 電線使用時)	適合ケーブル	22mm ² (AWG 4) 38mm ² (AWG 2) 60mm ² (AWG 1/0)	
性 能					
項 目	試 験 方 法		規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電気的性能	接触抵抗	単位コネクタを DC 1 A で測定する。	0.1 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 2500 Vの電圧を1分間印加する。 (NECA C 2811)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	短時間耐電流	2640A 1秒で測定する。(22mm ² 電線使用時) 4560A 1秒で測定する。(38mm ² 電線使用時) 7200A 1秒で測定する。(60mm ² 電線使用時) (JIS C 8201)	接触抵抗 : 0.15 mΩ以下	○	—
	圧着端子の挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 280 N 以下 抜去力 250 N 以下	○	—
	繰返し動作	50 回の抜き差しを行う。	①機能を損なう破損、ひび、部品のゆるみがないこと。 ②接触抵抗: 0.15mΩ以下 ③挿入力 280 N 以下 ④抜去力 250 N 以下	○	—
	耐振性 △1	周波数 10~55Hz、片振幅0.75mmで 3方向 各2時間試験する。 (MIL-STD-1344 方法2005条件Ⅱ)	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 500 m/s ² 、持続時間 11 ms、 3軸計 6方向 各5回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	端子固定力	結線側より、250N の引き抜き力を加える。 (NECA C 2811)	破壊がないこと。	○	—
環境性能	定常状態の耐湿性	温度40±2°C、相対湿度90~95%、96時間放置 常湿・常湿の室内に戻して付着した水分を拭き取る。 (NECA C 2811)	①絶縁抵抗:20MΩ以上 ②耐電圧:AC2500Vの電圧を1分間印加し、 せん絡・絶縁破壊のないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐寒及び耐熱試験	-25±3°Cに2時間放置後取り出し、常温に1時間 放置する。その後、70±3°Cに2時間放置後取り 出す。(NECA C 2811)	①絶縁抵抗:20MΩ以上 ②耐電圧:AC2500Vの電圧を1分間印加し、 せん絡・絶縁破壊のないこと。 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	エージング試験	94A (22mm ² 電線使用時)、 132A (38mm ² 電線使用時)、 175A (60mm ² 電線使用時) の電流印加状態で40±3°Cに10分間放置後、 30°Cまで冷却し、10分間放置する。このサイク ルを192回実施する(JIS C 8201)	①接触抵抗:0.15mΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
△	1	DIS-C-00017593	HR. SATO	KI. NAGANUMA	20240520
備考			承認	YH. YAMADA	20190521
(注1) : 上記規格値は、適合コンタクトを組み込んだ状態での値を示します。			検 図	TP. KOMATSU	20190521
(注2) : 製品名の*には1~5の任意の数が入ります。			担 当	EK. KIDO	20190521
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(JIS C 5402)を適用している。			製 図	EK. KIDO	20190521
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番 SLC-385107-00-00		
HRS 製品規格表			製品名 EF2A-D150B-*		
ヒロセ電機株式会社			製品コード CL142		
			△ 1/1		